

マメ科 クズ

学名 : *Pueraria lobata* (Willd.) Ohwi



クズの花



樹木を覆いつくしているクズ

クズは今の時期、夏から秋にかけて、紅紫色の色鮮やかな花を咲かせます。平野部から山間部まで県内のあちこちで見ることができます。

クズは秋の七草のひとつ。秋の七草は目で楽しみ、また薬用として利用される植物ばかりですが、クズは食用としても利用されます。根からでんぷんを採り、葛粉として昔から利用されてきました。春に伸びたばかりのつる先や秋の花を天ぷらにして食べるのも格別です。また、根を乾燥させたもの「葛根」を薬用として用いられてきました。漢方薬の葛根湯は有名ですよ。

クズは人の暮らしと深い関わりがある一方で、その繁殖力の強さから厄介ものとして扱われています。クズはかなり広い範囲につるを四方八方に伸ばし、樹木等を覆いつくしてしまします。世界の侵略的外来種ワースト 100 (IUCN, 2000) に選ばれ、海外では駆除されている植物のひとつです。緑化用として持ち込まれましたが、畑や家さえも飲み込み、ジャパニーズモンスターという不名誉な名前と呼ばれることもあります。

文 : 伊藤幸子 写真 : 井上英幸